大いなる飛躍を
平成十七年度奥出雲町成人式

八月十五日、横田コミュニティセンターにおいて奥出雲町として初めての成人式が開催され、新成人対象者のうち百六十七名が出席し二十歳の門出を祝いました。

奥出雲町では、多くの方に参加してもらえるよう、お盆の帰省時期に合わせて成人式を行いました。

会場には真新しいスーツに身を包んだ新成人がぞくぞく集まり、共に学び、遊び、語り合った旧友との再会を喜び合っていました。

▶千原議長のあいさつ

式典では、新成人全員の呼名が行われた後、町長の式辞、多くの来賓を代表し絲原県議、千原議長からの祝辞などが行われました。

参加した新成人は、厳粛な雰囲気のなか大人の仲間入りに気持ちを新たにしているようでした。

また今年は、新成人たちの後輩に当たる仁多中学校男子ホッケー部が初の全国制覇、横田中学校女子部が準優勝、仁多中学校吹奏楽部が中国大会へ出場するなど奥出雲町発足となる大きな節目の年に大活躍してくれました。

今年新成人となり二十一世紀を担う皆さんも自覚と責任を持ち、奥出雲町はもとより広く社会に貢献してくれることを期待します。

▲町からの記念品を贈呈

町長式辞
常に問題意識を持ちながら研鑽努力を

「めでたく新成人となられ出席頂きました皆さんまた、都合により遠隔の地で成人を迎えられた皆さんに心からお喜びとお祝いを申し上げます。

この日を迎えられましたのも、ご両親をはじめご家族や恩師の先生方そして周囲の方々の温かい教えや協力があったからであり、このことをしっかりと胸に刻み、かけがえのない人生を切り拓いて頂きたいと思います。

皆さんは、満二十歳をもって、多くの権利と様々な義務を負うこととなります。与えられた権利と為すべき義務をしっかりと認識し、社会の発展のために大いに活躍されることを念願するものであります。

活力ある町づくりには若い皆さんの情熱と力強い行動力が求められております。

本日の成人式を機に、認識を新たにされ、常に問題意識を持ちながら研鑽努力し、郷土奥出雲町はもとより、広く社会の発展のために大きく貢献されますよう期待します」と述べました。

本日は、成人を迎えました私たちのために、このような盛大な成人式を開催して頂き、本当にありがとうございます。

今年はとりわけ仁多町、横田町が合併をし奥出雲町として出発した年に、成人式を迎えることができ、私たちはとても幸運に恵まれました。

こうして、今日というすばらしい日を迎えることができたのは、家族をはじめ多くの場面で支えて下さった学校の先生方、諸先輩方、そして地域の皆様方の温かいご指導、ご支援があってのことだと、深く感謝しております。

私はまだ学生であり、これまで未成年だから、学生だからということで家庭や社会からずいぶん大目に見てもらい甘えていたように思います。昨日まではこれでよかったのかもしれませんが、大人として社会に迎えられた以上、今日という日を新たな出発点とし、大人としての責任と義務を再認識し、ふるさと奥出雲町はもとより社会の発展に少しでも貢献できるよう焦らず一歩一歩精進していきたいと思います。

しかしながら、私たちは大人として身につけなくてはならないことも、十分知っているわけではありません。どうか今後とも、人生のよき先輩として、一層のご指導を賜りますようお願い申し上げ、新成人を代表いたしましてお礼の言葉とさせていただきます。

平成十七年八月十五日

新成人代表　小櫻　梓

記念行事
奥出雲町紹介ビデオ上映会
仁多乃炎太鼓記念演奏

式典終了後には記念行事として、平成十七年三月三十一日に発足した奥出雲町の紹介ビデオを上映しました。

町の概要、主要産業、観光地、伝統文化、スポーツまた近年竣工した施設の紹介などが約三十分間上映されました。

新成人たちは、自分たちの新しいふるさと・奥出雲町の様子を興味深く見入っていました。

また奥出雲町を代表する郷土芸能「仁多乃炎太鼓」の記念演奏も行われました。

今や全国はもとより海外でも活躍する「仁多乃炎太鼓」の迫力ある演奏が巧みなバチさばきで披露され、新成人の前途を祝しました。